

# ■平成30年度 政務活動費の収支状況 (各会派の収支報告書に基づき掲載)

● 政務活動費とは、地方自治法に基づき、笛吹市議会政務活動費の交付に関する条例及び施行規則を定め、研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、会派および議員に対し請求により交付する経費です。なお、笛吹市議会ではすべて領収書添付となっています。

- ・ 交付金は、1人当たり月額10,000円に会派の人数を乗じた金額となり、年2回に分けて交付します。
- ・ 交付金額に残額が生じたときは、市へ返還します。
- ・ H30年度は議員辞職、会派の異動がありました。

(単位:円)

会派	人数	交付金額	支出金額								返還額
			研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他経費	合計	
笛新会	8	960,000	0	704,087	27,294	220,163	0	0	0	951,544	8,456
		調査活動費としては、「笛吹市まちづくり・防災対策等」をテーマに選定した。 平成30年度は3回の県外研修を実施した。 ①青森県弘前市弘前公園桜の維持管理状況視察・八戸ポータルミュージアム視察 ②伊豆フルーツパーク視察・コアレックス信栄㈱研修 ③防災体験学習「そなエリア東京」研修 その他、機関誌・専門誌の購読など。									
誠和会	4 ↓ 3	470,000	0	133,566	0	145,371	0	0	0	278,937	191,063
		①国会議事堂・衆議院会館 台風21号及び24号による本市農業をはじめとした産業関係、ならびに庁舎等の行政施設への被害に対する復旧予算要望と意見交換のため。 ②千葉県館山市・衆議院第二議員会館(農林水産省)・国土交通省・法務省 本市の行政課題について、防災施策並びに農産物輸出、地域公共交通及び外国人材活用の各施策の調査を行い、今後の本市における所施策の提案等の検討に資する。 ※H30年度は笛政クラブと合同で行った。 機関誌・専門誌の購読及び知識習得等のための図書購入など。 ※H31.2.21 会派の異動により 4人→3人									
公明党	3	360,000	219,863	0	0	85,632	0	0	0	305,495	54,505
		①【全国地方議会サミット2018議会のチカラで日本創生】早稲田大学大隈記念講堂大講堂 ②神奈川県大和市市民経済部市民課 「ご遺族支援コーナー」の設置の様子を研修 ③(1)札幌市子ども発達支援総合センター・ちくたくの事業概要、館内施設の見学 (2)千歳市防災学習支援センター『そなえーる』の事業概要、館内施設の見学 機関誌・専門誌の購読及び知識習得等のための図書購入など。									
笛政クラブ	3 ↓ 2	350,000		103,649	0	34,884	0	0	0	138,533	211,467
		①国会議事堂・衆議院会館 台風21号及び24号による本市農業をはじめとした産業関係、ならびに庁舎等の行政施設への被害に対する復旧予算要望と意見交換のため。 ②千葉県館山市・衆議院第二議員会館(農林水産省)・国土交通省・法務省 本市の行政課題について、防災施策並びに農産物輸出、地域公共交通及び外国人材活用の各施策の調査を行い、今後の本市における所施策の提案等の検討に資する。 ※H30年度は誠和会と合同で行った 機関誌・専門誌の購読及び知識習得等のための図書購入など。 ※H31.2.18 議員辞職により 3→2 H31.2.21 議員辞職・会派への加入により 2人									
日本共産党	2	240,000	0	0	0	15,660	361,329	0	0	376,989	0
		今年度は3回広報紙を作成し、市内全域に新聞折込を行い、活動の報告を行った。 専門書の購入、新聞購読により知識を習得した。									
無会派	1	120,000	38,554	0	0	118,088	0	0	0	156,642	0
		「市民の声を生かす議会改革」をテーマとしたセミナーへの参加など。 知識習得等のための図書購入など。									

## 【備考】

1. 交付金は平成30年度分。(H30.4～H31.3まで)
2. 交付金額の端数は預金利子。預金利子が発生している場合は笛吹市の雑入として処理している。
3. 支出金額に充てられる額は交付金額までとなり、支出超過分は各会派の負担としている。
4. 詳細については、笛吹市情報公開条例に基づき閲覧することができます。
5. 昨年度は2会派が合同研修を行った為内容が重なっています。